

エゾシカワーキンググループ経過報告・今後の予定

1 平成19年度第一回ワーキングにおける検討事項等

- (1) 前回ワーキング以降の調査結果等の報告
- (2) 平成19年度知床半島エゾシカ保護管理計画実行計画案について検討・了承

2 平成19年度第二回ワーキングにおける検討事項等

- (1) IUCN調査団の結果(報告)について
- (2) 平成19年度知床半島エゾシカ保護管理計画実行計画の実施状況について
- (3) 平成20年度知床半島エゾシカ保護管理計画実行計画(案)について
- (4) エゾシカ・ワーキンググループの設置目的の改正について

3 知床岬における密度操作実験の概要

エゾシカの採食圧を軽減するため、越冬個体数を半減させることを目標に今年度はメス成獣150頭を捕獲目標として、密度操作実験を実施。

12月(3泊4日)、1月(日帰り)に実施し、合計33頭(うちメス成獣24頭)を捕獲。

今越冬期である、3月から5月にかけて、引き続き密度操作実験を実施する予定。

3 平成19年度の主な予定

- (1) H20シカ年度 第一回エゾシカワーキング
(平成20年5月頃開催予定)
 - ① 平成19年度実行計画の実施結果の報告、評価
 - ② H20シカ年度実行計画の検討(追加修正等)
- (2) H20シカ年度 第二回エゾシカワーキング
(平成20年12月頃開催予定)
 - ① H20シカ年度実行計画の実施状況の現状報告
 - ② 今後の実施予定の確認・検討
- (3) H20シカ年度 第三回エゾシカワーキング
(平成21年5月頃開催予定)
 - ① 平成20年度実行計画の実施結果の報告、評価
 - ② H21シカ年度実行計画の検討